

Oak Wind Symphony

第32回 定期演奏会

2016/12/25 sun

横浜市・磯子公会堂

後援：横浜市文化観光局・柏陽高校吹奏楽部OB会「つばさの会」

第22回 東関東吹奏楽コンクール

主催 東関東吹奏楽連盟・朝日新聞社

主 催 神奈川県吹奏楽連盟

後援 神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会



ごあいさつ

Oak Wind Symphony
団長 竹内連

本日はお忙しい中、私どもの演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。

私どもOak Wind Symphonyは、前身である柏陽高校吹奏楽部OBバンドでの約18年の活動後、2000年8月に一般バンドとして誕生して17年目を迎えました。今年は、1月に第30回記念の定期演奏会を開催、8月の吹奏楽コンクール神奈川県大会では金賞を受賞し、翌9月の東関東大会に神奈川県代表として出場し、銀賞を受賞いたしました。いつもご来場いただいている皆様にこのようなよいご報告ができる喜しく思うとともに、皆様の温かいご支援のもと、この横浜で活動させていただいていることに団員一同心より感謝いたします。

今回の第32回定期演奏会は、アニバーサリー特集というコンセプトでお送りします。歳月の流れとともに人々の記憶から過ぎ去っていくものが多い中、その奇抜さや独自性、熱狂を喚起する刺激性、共感や郷愁の念を呼ぶ秀逸なストーリーなどから、長く人々の記憶に宿る名作もまた多々存在します。これらの名作がある節目の機会に再現することは、その作品への敬意を表すだけでなく、その名作の歴史にまた新たなページを付け加えることであるとも言えます。本日、アニバーサリー特集として取り上げる作品にも、人々から愛されるそれぞれの魅力が存在します。本日の演奏会を機に、皆様の記憶にこれらの各作品の魅力が根付き、また何年・何十年と深く愛され続けることを願ってやみません。

最後になりましたが、日頃より熱心にご指導いただいている榮村正吾先生と、本日の演奏会に後援いただいている横浜市文化観光局および柏陽高校吹奏楽部OB会「つばさの会」、そしてご来場の皆様に厚く御礼申し上げます。

常任指揮者



榮村正吾

1991年東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。

在学中に安宅賞受賞、東京文化会館新人音楽会に出演。シエナ・ウインド・オーケストラのサクソフォーン奏者として1年間活躍。卒業後アサヒビール芸術文化財団の助成金を受け渡仏。フランス国立セルジー・ポントワース音楽院高等科に入学。1992年、パリ国際コンクール第2位受賞。同年同音楽院を首席で卒業、1993年、レオポルド・ベラン・コンクールにおいて第1位および大賞受賞。同年同音楽院演奏科を修了。

フランスをはじめ、ベルギー、イタリア、デンマーク等ヨーロッパ各国において演奏会、音楽祭に出演、好評を博す。帰国後東京文化会館において第1回リサイタルを開催。NHK-FM土曜リサイタルに出演。第10回ワールドサクソフォーンコングレス(イタリア)、同第11回(スペイン)にそれぞれ参加。

サクソフォーンを佐藤典夫、大室勇一、富岡和男、須川展也、ジャン=イブ・フルモーの各氏に師事。

現在、シエナ・ウインド・オーケストラ サクソフォーン奏者、昭和音楽大学講師など幅広く、精力的に活動している。

指揮：榮村正吾

第1部

ドラゴンクエストIより序曲『ロトのテーマ』

すぎやまこういち／arr. 真島俊夫

天国の島

佐藤博昭

イーストコーストの風景

ナイジェル・ヘス

- I Shelter Island
- II The Catskills
- III New York

第2部

アンサンブルステージ

第3部

ストームライダー組曲

マーク・マンシーナ／arr. 三浦秀秋

ルパン三世のテーマ '78

大野雄二／arr. 金山徹

サザエさん ア・ラ・カルト

arr. 山里佐和子

「千と千尋の神隠し」ハイライト

久石譲／arr. 遠藤幸夫

司会 ニシハラフミコ



役者。
芝居の世界の片隅にひっそりと生息し続けている。
各種演奏会の司会として、年に数回マイクを握る。
演奏に合わせて朗読をすることもある。
2016年、好きなひとたちと好き勝手に好きなことを
してお客様と一緒に楽しむために、赤星雨と2人で、
企画ユニット「いちごドロップ」を立ち上げる。
現在、はじめての公演に向けて準備中。

いちごドロップひとつぶめ
「カフェ・ド・ギロチーナ」

2017年2月4日(土)・5日(日)

@ cafe&bar木星劇場

前売・当日ともに2,000円+1drink(500円)

※ 詳細はツイッターやブログにて。

以下にて、絶賛ご予約受付中。

<http://ur0.biz/zAhK>



「ドラゴンクエストI」より序曲『ロトのテーマ』 すぎやまこういち

第1部一曲目にお送りするのは、人気ゲームであるドラゴンクエストより序曲「ロトのテーマ」です。

ドラゴンクエストは1986年に第一作が発売され、今年で30年を迎えました。伝説の勇者ロトが、神様から授かっただ光の玉で闇の魔王を倒し、平和をもたらすといったストーリーですが、当時ゲームをやっていた方もそうでない方も、一度は耳にしたことがあるのではないですか？

いざ、3分間の冒険へ！ぜひとも楽しみながらお聴きください♪

(Horn／高橋志帆)

天国の島

佐藤博昭

「天国の島」は2011年度全日本吹奏楽コンクールの課題曲として、佐藤博昭によって作曲されました。この曲は、作曲者が1年間だけ中学校の音楽教師として赴任した、北海道北西部の小さな島「天売島（てうりとう）」をモチーフとした作品です。近年では、日本テレビ系「ザ！鉄腕！DASH!!」というTOKIO出演のバラエティ番組の中でも使われたことで、その旋律が世に広く知られることとなりました。

天売島は、海鳥の天敵である肉食獣が生息せず、海沿いには巣作りに適した絶壁があり、さらに島の周囲を対馬海流の暖流が流れ込んでいるため、海鳥の生息・繁殖に最適な条件が整ったまさに海鳥の楽園として知られています。

作曲者が1年間という短い赴任期間にもかかわらずこの天売島を曲のモチーフに取り上げたのは、海鳥にあふれた自然の風景、およびそこに暮らす人々の温かさにそれだけ魅了されたことの表れと想像されます。

(Clarinet／竹内 連)

イーストコーストの風景

N.ヘス

ヘス氏による、初めての吹奏楽曲にして代表作。3楽章からなる、1985年の作品です。ヘス氏のコメントとともにご紹介いたします。

「シェルター・アイランドはロング・アイランドの果てに位置する小さな島で、ニューヨーク市街からは車で2-3時間。夏には旅行者でごったがえすが、冬には見事にひときが無い。」

この季節、荒れ狂う大西洋の襲撃に敢然と対峙するこの島は、海霧と横殴りの雨に覆われている。この曲の情景は、かの地で過ごす冬の週末の良き想い出である。」

霧の出ている早朝を思わせる始まり。陽がさしこめば、霧がはれ、目の前には厳しくもおだやかな海、澄みわたる空。とにかく大きいスケール。誰といても、言葉を使わず、その感動を共有できそう。

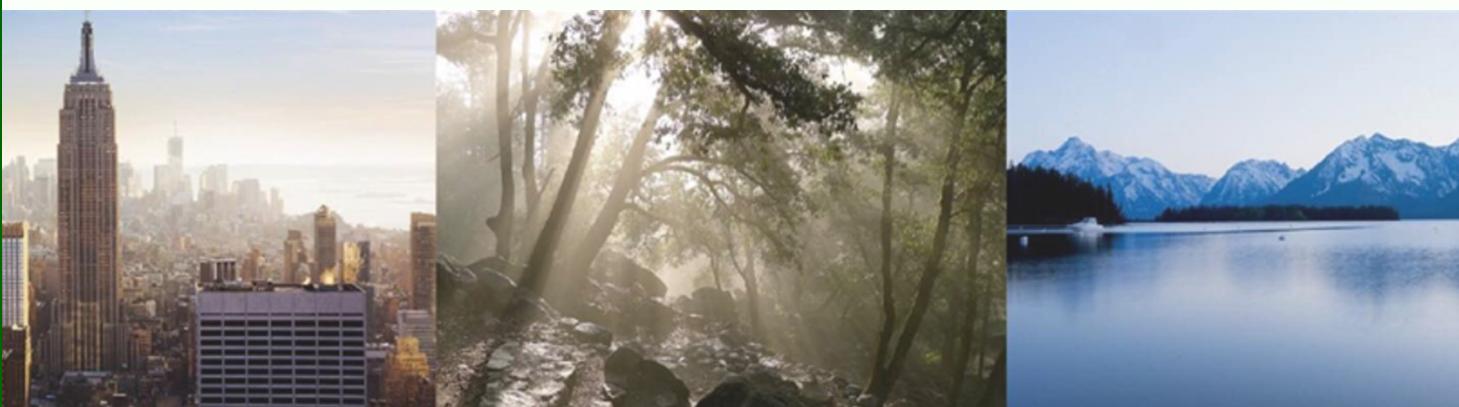
「ニューヨーク州北部に鎮座するキャッツキル山地—そこでは静穏と力強さ、そして安寧と荘厳さとが絶妙に融合している。一度目にしたならば、その魅力に何度も何度も呼び戻され、再び訪ねたくなってしまうのだ。」

雄大な自然。少し離れたところから見渡せば、山脈が、呼吸する森が、豊かな水源となる河が、多くのいのちを抱えているのをしみじみと感じます。

「ニューヨーク…より厳密に云えばマンハッタンの情景。この奇矯で素敵な都市に慣れ親しんだ人にとって、この曲が描いた情景に説明は要らない。まだニューヨークの虜になっていない方々には、ニューヨークを訪ねた折に目のあたりにするであろうものを、この曲でささやかながら味見してもらおうというわけさ！」

まさに都会の喧騒。言語も人種も文化も。すべてが違っているながら、ニューヨークという街では、みんなニューヨーカーで済んでしまう。行ったことはなくとも、ふと映画やテレビのワンシーンが浮かび上がり、ニューヨークを思い描いていただけることでしょう。

(Bass Clarinet／清水育子)



打楽器アンサンブル

「盛岡三大麺を讃えて」より II. 冷麺 、 III. ジャジャ麺 / ちーたん

山澤洋之

Vib.	加藤 結香
Vib. & Xylo.	貞松真紗子
Vib. & Mari.	志水 栄雄
Hi-Hat , Tri. & etc.	池見 浩
Bell tree , 4 Tom & etc.	岩崎 大樹
Glock. , Timp. & etc.	田中 祐一



写真:(株)フォトライフ

打楽器奏者の山澤洋之氏は洗足学園音楽大学講師などでご活躍のほか、打楽器アンサンブルをはじめ多くの作編曲作品を発表しています。当団でも、2004年に打楽器8重奏「神謡～カムイユカラ～打楽器アンサンブルの為に～」を作曲していただきました。

本日演奏する「盛岡三大麺を讃えて」は、指導先の盛岡で金管アンサンブルの「高貴なる葡萄酒を讃えて」(G.リチャーズ作曲)の話題から発展して作曲することになったそうで、2010年に盛岡吹奏楽団が初演しました。

盛岡三大麺として有名なI.「わんこ」、II.「冷麺」、III.「ジャジャ麺/ちーたん」の3つの楽章から構成されており、本日は第2楽章と第3楽章を演奏します。

冷麺は金属打楽器でさわやかに、ジャジャ麺は、調味料をかける、まぜる、ひたすら食べる、卵を割って店員さんにお願い、ちーたんをいただけて幸せ♡という流れになっています。

横浜のわたしたちが盛岡の味をどこまで表現できるでしょうか…

お楽しみに!

フルート五重奏

フルート四重奏のための『想い出は銀の笛』より II. 真紅のルビー 、 V. ブルーパステル

三浦真理

竹内 恵美
中俣 美幸
大熊 真悠子
山田 茜
荒井 みちえ



この曲は5つの楽章からなり、I『エメラルドグリーンの風』、II『真紅のルビー』、III『ブラック・インベンション』、IV『紫の薔薇』、V『ブルー・パステル』と、色にちなんだタイトルが付けられています。

本日はその中からII『真紅のルビー』とV『ブルー・パステル』をお届けします。

II『真紅のルビー』は、宝石のようにキラキラと。

ポップス調の歌うようなメロディーの中にある鮮やかな赤色が、とっても印象的な曲です。

V『ブルー・パステル』は、軽快なサンバ調のリズムが、爽やかな青空を連想させてくれます。

フルートアンサンブルならではの、華やかな音楽をお楽しみください♪

クラリネット八重奏

絵のない絵本 ~第12夜~

樽屋雅徳

E♭ Clarinet	広島 愛子
1st B♭ Clarinet	竹内 連
2nd B♭ Clarinet	志水 玲子
3rd B♭ Clarinet	石井 敬子
Alto Clarinet	肥野 匠真
Bass Clarinet	戸井 瑠美
Contra Alto Clarinet	河村 俊志
String Bass	松浦 清人



アンデルセンの連作短編集『絵のない絵本』。

屋根裏部屋で暮らす貧しい画家が、月の語る話を書きとめた33夜の物語です。

その12夜目は『ポンペイの歌姫』。

かつてヴェスビオ火山の噴火により一夜にして滅んだ南イタリアの街、ポンペイが舞台です。曲中では、歌姫が街中を歌い歩く様子～噴火の犠牲となった人々への哀悼と未来への思い～過去の都市の回想、を表現しています。

演奏するのは、高音から低音まで全てクラリネット。ですが、最低音を担当するコントラバスクラリネットが当団にはないため、今回はストリングベースが担当します。重厚感ある主題から優しいまろやかな中間部の旋律まで、様々な音色をお楽しみください。



迫力ある低音群にもご注目ください！

サキソフォン六重奏

クリスマスメドレー もみの木～赤鼻のトナカイ～ひいらぎ飾ろう～そりすべり
arr. 片岡俊治

本日はクリスマス!ということで、この日にぴったりの選曲をしてみました。

この曲は、誰もが聞いたことのあるクリスマス曲…もみの木、赤鼻のトナカイ、ひいらぎ飾ろう、そりすべりの四曲のメドレーとなっています。サックスならではの音の厚み、きらびやかさでノリノリの演奏をしたいと思います! 荘厳なもみの木、おしゃれにアレンジされた赤鼻のトナカイ、流れるようなメロディーのひいらぎ飾ろう、そしてジャズアレンジされたそりすべり。いつもとは一味違ったクリスマス曲を是非お楽しみください!

Soprano Saxophone	小野 �剛司
Alto Saxophone	池田 彩紀
Alto Saxophone	長島 央和
Tenor Saxophone	西野 笑弥
Tenor Saxophone	堀下 美樹
Baritone Saxophone	梅沢 洋

木管五重奏

6月の風
加藤大輝

作曲者である加藤大輝氏は、マリンバ・打楽器奏者であり、作編曲家でもあります。「6月の風」は、フルートカルテット「ジュアン」による委嘱作品です。

爽やかな主題の後に、雨を表す部分を挟み、再び主題に戻ります。

普段クラシックを耳にしない方にも親しみやすいメロディーが特徴的です。

爽やかな季節でもあり雨季もある6月をイメージしてお聞きください。

リベルタンゴ
Astor Piazzolla / arr. Jeff Scott

題名は、「リベルタ(自由)」と「タンゴ」を合成して付けられました。「リベルタンゴ」は、幅広い音色と複雑な造りで、“踊る”というタンゴの縛りから自由になり、音楽自体が主役になった“聴くためのタンゴ”なのです。

何か始まる予感を感じさせるようなノリの良い伴奏に乗って、独奏楽器が哀愁を帯びた流れの良いメロディが登場します。全曲に渡り躍動するリズム感とエネルギーにあふれ、ピアソラの曲の中でも特に人気の高いものとなっています。

Flute	中 俣 美 幸
Oboe	大 植 めぐみ
Clarinet	広 島 愛 子
Horn	高 橋 志 帆
Bassoon	菊 池 愛



金管八重奏

晴れた日は恋人と市場へ！
建部知弘

この曲は玉川学園中学部吹奏楽部の委嘱作品として、アンサンブルコンテストのために2003年に作曲されました。

「コンテストを感じさせず演奏会のレパートリーにもなる明るく楽しい作品を」というコンセプトの元、解りやすく楽しめる作品となっています。

爽やかな晴れた日に、愛する人と晴れた空のもとへ出掛けるという、主人公の素直な心の動きを朝の目覚めから追っています。

お出掛け先は、おしゃれにフランスのマルシェでしょうか。

それとも、活気のある築地市場で食べ歩きデート?

愛する人とのワクワクデートを思い浮かべながらお聴きください。

1st Trp & Picc.Trp.	貞松 正樹
2nd Trp. & Flgh.	木村 愛
3rd Trp. & Perc.	木村 正宏
Horn	高橋 研介
1st Trombone	戸井 真智
2nd Trombone	田村 理
Euphonium	松谷 俊介
Tuba	五十嵐史生

ストームライダー組曲

M.マンシーナ

東京ディズニーシー(以下TDS)を構成するエリアの一つ、ポートディスカバリー。

ここは、20世紀初頭の人々が自然の猛威からの解放を願って描いた、“架空の”未来のマリーナです。

今、ポートディスカバリーはお祭り中。気象コントロールセンターによる、ストーム(台風)を消滅させる「ストームライダー計画」が成功したからです!

TDSにはこのように各エリアのバックグラウンドストーリーがしっかりと設定されています。そして今年の5月16日、TDSオープン当初から15年間活躍し続けたポートディスカバリーのアトラクション、ストームライダーが惜しまれつつ閉鎖しました。最終日は平日にも関わらず、一時220分待ちの長蛇の列ができ、最終回の整理券は何と開園7分で配布が終了。更には閉鎖を反対する署名活動が行われたことも、人気ぶりを物語っています。

今回演奏するのは、このアトラクションの乗車中に流れれる曲です。

乗客は航空機に乗り込み、ストームを消滅させるミッションに同行するのですが、予期せぬハプニングに次々と見舞われ、大変な事態に…。曲も目まぐるしく場面展開していきます。聴くだけで光景が目に浮かぶ、臨場感ある音楽ですのでお楽しみに。一緒にストーム消滅のフライトへと出発しましょう!

(Clarinet／広島愛子)

ルパン三世のテーマ ’78

大野雄二

1971年にテレビ放映が開始された、大人気アニメ「ルパン三世」は、4つのテレビシリーズをはじめ、数多くの映画版やスペシャルドラマ版が作成されました。かの大泥棒アルセーヌ・ルパンの孫であるルパン三世とその一味の活躍を描く一連のシリーズは、今でも高い人気を博しています。

本日演奏するのは第2シリーズのオープニングテーマで、ルパン三世のテーマと言えばこの曲が最も有名なものでしょう。この曲自体、様々なバージョンがありますが、本日お送りするのは、最もスタンダードな78年バージョンです。

(Percussion／志水栄雄)

サザエさん ア・ラ・カルト

国民的人気テレビアニメである「サザエさん」。毎週日曜日の夕方は家族で団らんしつつサザエさんを見る、そのようなご家庭も多いのではないでしょうか。日曜日の夜、「翌日からまた仕事をしなければならない」という現実に直面して憂鬱になり、体調不良や倦怠感を訴える症状を「サザエさん症候群」と呼ぶことからも、「サザエさん」が日本人にとって日曜日の夜の代名詞となっていることはよく分かります。

現在はアニメとして平和的であたたかい家族の代表のように親しまれている「サザエさん」ですが、かつては新聞の4コマ漫画として長期にわたって連載されていました。登場人物がみんな海産物の名前になったのは、どんな内容にするか、毎日海岸を散歩しながら考えていたからだそうです。今年は「サザエさん」の記念すべき原作生誕70周年に当たります。

今回はアニメ「サザエさん」で使われる曲をメドレーでお送りします。前後のテーマソングを主軸に、お馴染みの劇中音楽が散りばめられており、まるで放送を見ているかのように楽しめる作品です。

本日も日曜日。本日の「サザエさん」の放送で、カツオが何をして怒られるだろう…、じゃんけんは何が出るかな…など想像しつつご鑑賞ください。

(Trumpet／上妻知世)

「千と千尋の神隠し」ハイライト

久石 譲

宮崎駿監督作品のジブリ映画である「千と千尋の神隠し」は、2001年に公開されました。

年齢を問わず多くの人に愛されているジブリ作品ですが、この「千と千尋の神隠し」は、8月に行われたスタジオジブリ総選挙で人気1位を獲得した作品もあります。

トンネルの先にある不思議な町に迷いこんだ千尋一家。両親を豚にされた挙げ句、千尋自身も名前を奪われ湯屋で働くこととなります。どこにでもいるようなわがままで無気力な現代っ子の千尋ですが、成長したくましくなって現実世界に戻ってきます。

今回演奏する曲は、映画のサウンドトラックから「あの夏へ」「底なし穴」「竜の少年」「仕事はつらいぜ」「ふたたび」「帰る日」のメドレーです。静かなところがあったときや、曲調が急に激しくなったりと起伏に富んでますが、映画の世界観を忠実に再現している編曲です。

冒頭のピアノやオーボエソロにぜひご注目ください。

(Horn／高橋志帆)

Oak Wind Symphony

☆：団内指揮者 ♪：パートリーダー

Conductor

榮村正吾

Flute & Piccolo

♪ 荒井みちえ
大熊真悠子
竹内恵美
中俣美幸
山田茜

E♭ Clarinet

♪ 広島愛子

B♭ Clarinet

石井敬子
岩下直紀
志水玲子
高島百合野
竹内連
中川朋
肥野匠真
松宮千恵

Alto & Contra Alto Clarinet

河村俊志

Bass Clarinet

清水育子
戸井瑠美

Soprano & Alto Saxophone

池田彩紀
井上宏美
梅沢洋司
☆♪小野剛
櫻井秋央
長島和

Tenor Saxophone

西野笑弥
堀下美樹

Baritone Saxophone

河合由葵
川崎明樹

Horn

石川夏織
♪駒比路樹
高橋研介
☆高橋志帆
田中美紗樹

Trumpet · Cornet & Flugelhorn

♪木村愛宏
木村正世
上妻知世
斎藤博樹
佐々木結衣
貞松正樹
佐藤容子
藤田哲朗

Trombone

高鈴良介
木村彩織
田村理智
♪戸井真智

Bass Trombone

石毛遙

Euphonium

伊藤洋奈
川口莉介
♪松谷俊介

Tuba

五十嵐史生
伊藤優里
室岡裕介

String Bass

松浦清人

Percussion

池見浩樹
岩崎大樹
加藤結香
高貞松真紗子
望志水栄一
♪田中祐一

司会

ニシハラフミコ

Oboe

大植めぐみ
♪松林雄一

Bassoon & Contra Bassoon

奥田三香子
菊池愛
三隅真一
望月智文



写真:(株)フォトライフ

『Oak Wind Symphony 団員募集について』

○ 募集条件

高校生以下不可(高校卒業見込の3月から可)

基本的に、ご自身で楽器を用意できる方(打楽器以外)

なお、初心者の方は当団側で受入態勢を整えられない場合があります。

○ 練習日

：原則毎週土曜日夕方(本番前は追加練習あり)

○ 練習場所

：横浜市南区を中心とした公共施設

○ 連絡先

：meet-oak@oakwindsymphony.sakura.ne.jp

Oak Wind Symphony 第33回定期演奏会



日時：2017年5月28日（日）

場所：横浜市・都筑公会堂

♪ アッフェローチェ（高昌帥）

♪ バレエ音楽「ガイ一ヌ」より

(A.ハチャトゥリアン)
ほか

開演時間など詳細が決まりましたらホームページでお知らせします

最新の情報は
ホームページを
ご覧ください！

